



残念。町内盆踊り大会中止

8/6(土) 名瀬幼稚園園庭で 16 時から実施予定だった町内盆踊り大会が、新型コロナウイルス感染症の爆発的な拡大を受けて、実施日の 1 週間前に中止が決定されました。

5 月 6 月の新型コロナウイルス感染症の感染者数の増加が抑えられていた頃、2 年間実施を見送ってきた町内会の最大行事である盆踊り大会の実施が検討されました。なかなか遠くへも行けない現状で、地域で子どもたちに楽しい行事をと希望の声に何とか応えたいということで様々な準備がスタートしました。

盆踊り大会での徹底した感染対策を考え、密にならずにお楽しみ抽選会を実施するには？模擬店のあり方は？など盆踊り実行委員会で話し合わせ、お楽しみ抽選会の賞品や模擬店の景品や食材を手配注文しました。

『お楽しみ抽選会』については、事前抽選でとなっていましたので、当選番号を各戸配布し 8/6 町内会館で午前と午後引き換えの時間を設けました。当選しなかった方にも引き換えに来られた方々には、参加賞が渡されました。

来年こそはこの感染症が終息し、皆で普通に生活できますように。



事前の厳正なる抽選風景



当選番号が町内会館に貼り出され、持参された当選番号の半券を上から貼って間違いがないように対策しました。



参加賞は缶ジュースやラムネ、ミニラーメンなどから一つ選べました。

町内会館には「お楽しみ抽選会」の賞品 A 賞から E 賞までと参加賞が所狭しと用意されました。



おめでとうございます！当選されました！



盆踊りになくてはならない存在！！

盆踊りを盛り上げてくれる太鼓の打ち手さんたちが今年も本番に向けて 7/2 から練習に励んでいました。師匠大澤さんの指導のもと 3 年ぶりに 12 人のお弟子さんたちが、直前まで練習に励みましたが、12 人の内 2 人は新弟子さんでしたが、小学生から参加し大学生、高校

生になっても参加し続けてくれるお弟子さんたちがいて、町内会の宝だと思いました。長い間たたいてきた太鼓の革が 10 年前から薄くなり、いつ破れるかと心配されてきたことから、今年新しい太鼓が新調されました。そのお披露目もできず、残念でした。



3 年ぶりとは思えない打ち解けた中ではあるものの師匠の厳しい指導に練習に励む打ち手の皆さん。



町内会活動中！ラジオ体操 一少年部一



小・中学校で夏休みに入った初日（7/21）の朝6：30から町内会の内久根第二公園、名瀬下第三公園、ココス第二駐車場、妙法寺駐車場、旧羽根沢ゴルフ駐車場、名瀬下第一公園の6ヶ所で、3日間ラジオ体操が実施されました。

3日間各会場あわせて、延べ163人の子どもたちが参加してくれました。

参加した日にはジュースがもらえました。さわやかな朝にラジオ体操で体をほぐし、ジュースを飲んでのどを潤し、楽しみいっぱいの夏休みのスタートが切れたことと思います。楽しい夏休みになりましたか？



内久根第二公園



名瀬下第三公園



ココス第二駐車場



妙法寺駐車場



旧羽根沢ゴルフ駐車場



名瀬下第一公園



祝白寿

杉山一男様（25A組）が、めでたく白寿のお祝いを迎えられました。10～20歳はお若く見られるとご家族様のお話。白寿おめでとうございます。今後もお元気でお暮しいただきますようお祈り申し上げます。

町内一斉道路清掃は大きな力だったかも・・・

新型コロナウイルス感染症拡大で毎年6月に実施されてきた「町内一斉道路清掃」が丸3年実施されずにあります。もちろん各戸、自宅の周りは日々掃除されています。また、感染対策をしながら独自に清掃を実施されている組もあると聞いています。でも、家屋から離れた道路端に伸びきった雑草が目につくところもあります。

「目に付くので」と、車が通らない早朝から道路の草取りをされている方を見かけました。他にも街路樹の下の雑草がきれいに刈られているところもあります。1年に1度だけれどもまた、皆で取り組みたいと思いました。



お知らせ

行事開催予定

- ☆ 町内親睦バス旅行 10/23(日)
三浦半島・鎌倉
(詳しくは、各戸配布される申し込み用紙をご覧ください。)

行事中止

- ☆ 敬老の日祝賀会 式典
(名簿記入者は 143名)
- ☆ 名瀬小学校地域防災拠点防災訓練
- ☆ 名瀬連合町内会大運動会
(大運動会に代わるイベントが計画されていましたが、それも中止となりました。)

名瀬町で 特殊詐欺発生

7月中旬に名瀬町の家庭に息子を装った犯人から「携帯電話と財布を失くし、仕事で使うキャッシュカードも失くした。お金を用意して欲しい」などと言われ、訪れた犯人にお金をだまし取られてしまう被害が発生しました。

知らない人にお金やキャッシュカードを絶対に渡さないでください。

(“上矢部交番だより7月号”より)